

志摩市の未来を一緒に考えよう！中学生アンケート 調査結果分析

新たな総合計画の策定に向けて、若い世代の視点を取り入れるため、令和7年2月～3月に実施した「中学生アンケート」（市内中学校2年生対象、有効回収数267件、回収率84.8%）の結果について報告します。

1. 中学生の幸福感和志摩市への愛着

中学生の現在の幸福度は平均7.16点（10点満点）と比較的高く、特に「8点」（21.7%）、「10点 とても幸せ」（21.0%）が多く、全体の4割以上が自身の幸福度を高く評価しています。幸福感を判断する上で重視する点は「友人関係」（81.3%）が突出しており、次いで「家族関係」（52.8%）、「自由な時間」（40.8%）でした。これは、大人世代のアンケート結果と比較して、友人関係や自由な時間をより重視する中学生の特徴を示しています。

志摩市への愛着や誇りについては、「感じる」（30.7%）と「どちらかというと感じる」（38.6%）を合わせると69.3%が肯定的な感情を抱いており、約7割が高い愛着を示しています。志摩市の魅力として最も多く挙げられたのは「豊かな自然・美しい景観」と「美味しい食べ物（特に海産物）」で、「志摩スペイン村」も具体的な魅力として多く認識されていました。

2. 将来の志摩市への希望とキャリア観

将来の志摩市の姿として中学生が最も望んでいるのは、「海の資源を活かした新しい仕事ができ、世界から注目されるまち」（42.7%）と「美しい自然と文化を活かした、世界中の人々があこがれる観光のまち」（42.7%）が同率でトップでした。次いで「自然とともに暮らす生活が普通になって、みんなの心が豊かになるまち」（37.1%）、「新しいアイデアや技術を持った人が集まって、どんどん新しいことが始まるまち」（33.7%）が挙げられ、地域資源の活用と新しい活力への期待が高いことがうかがえます。

将来の職業については、「未定・不明」が最も多いものの、具体的な職業としては教育関連、医療・福祉関連、美容・ファッション関連、クリエイティブ関連などが人気です。しかし、希望する職業が志摩市内に「ある」と答えた生徒は24.3%に留まり、「ない」（19.9%）、「わからない」（55.1%）が多く、市内の職業に関する認知度不足や希望職種とのミスマッチが課題として示唆されます。

定住意向については、Uターン希望者を含めると約45%が将来的な市内居住を視野に入れています。一方、「市外・県外に住み続けたい」という転出希望も25.8%存在し、「わからない」も29.2%と多く、若年層の市外流出を防ぐための魅力的な職場環境や生活環境の整備が重要です。

3. まちづくりへの提言（もし市長だったら）

「もし市長だったら何を行うか」という問いに対しては、「商業・娯楽施設の充実」（イオン、スタバ、映画館など）を求める声が最も多く、中学生の日常生活における利便性や楽しみへの強い関心が示されました。観光振興やイベント開催といった「地域活性化」、道路整備や交通機関の改善などの「インフラ整備」も多く挙げられました。

4. SDGs への関心と情報発信

SDGs については、「言葉も内容も大体知っている」が 77.2%と非常に高くなっています。実際に「個人として」または「学校等で」SDGs に取り組んでいる生徒は合わせて 52.4%にのぼり、高い関心と実践意欲が見られます。

市からの情報入手手段としては、「家族・友達・先生からの話」（39.0%）が最も多く、次いで「SNS」（19.9%）、「広報しま」（16.1%）の順でした。スマートフォンの利用率は 93.3%で、SNS では LINE(92.5%)、YouTube(98.1%)の利用率が極めて高く、Instagram(62.9%)、TikTok(62.5%)も半数以上が利用しています。しかし、「志摩市 LINE 公式アカウント」の認知度は低く、「知らない」が 79.4%を占めており、若年層への効果的な情報発信方法の検討が必要です。

5. まとめ

中学生の意見は、志摩市の未来を明るく照らす羅針盤です。彼らが抱く期待や不安に真摯に耳を傾け、そのエネルギーをまちづくりに活かしていくことが、持続可能で活力ある志摩市を実現する鍵となります。この調査結果では、新たな総合計画において以下の3つの視点を重視することを示唆しています。

① 若者が希望を持ち、住み続けたい・戻りたくなる魅力的なまちの実現

- 中学生が誇る「自然」「食」「文化」といった地域資源を核とした魅力向上を継続するとともに、彼らが求める「楽しさ」「便利さ」（例：商業・娯楽施設）を追求し、若者にとって魅力的な生活環境を整備する。
- Uターン希望層への具体的なアプローチを強化する。進学や就職で一度市外へ出た若者が、将来的に志摩市へ戻りたくなるような施策（奨学金返還支援、Uターン就職支援等）の強化を検討する。

② 未来を担う若者の「働く・学ぶ・参画する」機会の創出と効果的な情報発信

- 中学生が期待する「海の資源を活かした新しい仕事」などを念頭に、地域資源を活用した産業分野での起業支援や企業誘致を推進し、多様な働く場の創出を目指す。

- 地元企業や多様な働き方に関する情報を、中学生にも分かりやすく魅力的に提供するキャリア教育プログラムを学校と連携して実施し、地元就職への関心を高める。
- 中学生が、まちづくりに主体的に参画できる具体的な機会（ワークショップ、意見交換会、政策アイデアコンテスト等）を創出し、彼らの斬新なアイデアを市政に積極的に反映させる。

③ 共感と行動を促す、若者視点を取り入れたコミュニケーション戦略の推進

- 中学生の情報収集源のトップである「ロコミ」や「SNS」の特性を深く理解し、市の情報発信においてもこれらのチャンネルを戦略的かつ効果的に活用する。
- 特に利用率の高いLINEの市公式アカウントの認知度向上とコンテンツ充実（中学生にも魅力的な情報発信、双方向コミュニケーション機能の導入等）は急務とし、若者が志摩市に継続的に関心を持ち、参加できるような関係づくりを進める。
- 地域活動への参加意欲を高めるため、活動内容の魅力や意義を若者目線で発信し、参加しやすいプログラムを開発・提供する。

志摩市の未来を一緒に考えよう！
中学生アンケート 報告書



令和7年5月
志摩市政策推進部総合政策課

目 次

1 調査の概要

1.1 調査の目的	1
1.2 調査の方法	1
1.3 回収結果	1
1.4 報告書の見方	1

2 調査の分析

2.1 日ごろ感じている幸福感について	2
2.2 志摩市への愛着・定住意向等について	4
2.3 まちづくり全般について	17
2.4 市からの広報手段について	23
2.5 あなたご自身のことについて	30

調査の概要

1.1 調査の目的

新たな志摩市総合計画の策定に向け、まちの将来像を検討するにあたり、まちの将来を担う若い世代の意識・意見を把握するアンケート調査（幸福度調査の項目を含む）を実施。

1.2 調査の方法

- (1)調査名称 : 志摩市の未来を一緒に考えよう！中学生アンケート
- (2)調査対象 : 中学校2年生の生徒
- (3)標本数 : 315人
- (4)調査方法 : 学校を通じて配布・インターネットによる回答
- (5)調査実施期間 : 令和7年2月14日～3月7日
- (6)調査実施機関 : 志摩市 政策推進部 総合政策課

1.3 回収結果

有効回収数 : 267件

有効回収率 : 84.8%

学校別回収結果

学校名	生徒数	回収数	回収率
浜島中学校	11	9	81.8%
大王中学校	27	25	92.6%
志摩中学校	45	38	84.4%
文岡中学校	145	117	80.7%
東海中学校	46	39	84.8%
磯部中学校	41	39	95.1%
合計	315	267	84.8%

1.4 報告書の見方

- (1)集計は、小数点以下第2位を四捨五入している。従って、回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合がある。
- (2)2つ以上の回答（複数回答）を要する質問の場合、その回答比率の合計は100%を超える場合がある。
- (3)図表中に表す「N」は比率算出上の基数（標本数）である。全標本数ベースを示す「全体」を「N」、該当数ベースを「n」で表記している。
- (4)自由記述の集計においては、1つの意見に複数の内容が記述してある場合、それぞれの項目でカウントしている。

調査の分析

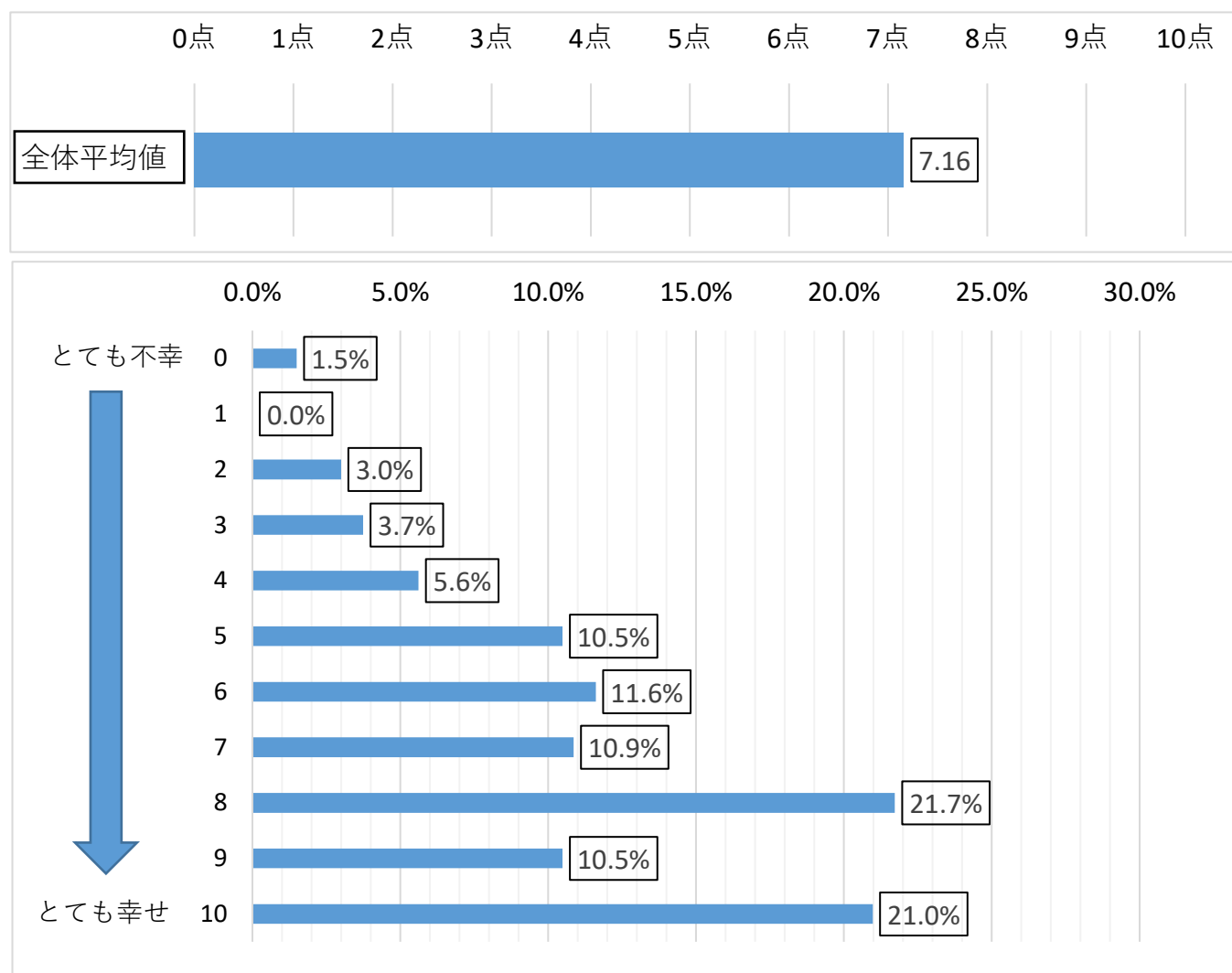
1. 日ごろ感じている幸福感について

問1. 現在、あなたはどのくらい幸せですか？「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか？

とても不幸 0点 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10点 とても幸せ

【結果】

全体の平均値は 7.16点 と比較的高位にあります。特に「8点」（21.7%）、「10点」（21.0%）の回答が多く、全体の4割以上が自身の幸福度を高く評価しています。一方で、「5点以下」の回答も合計で24.3%存在し、一定数の生徒が幸福感を十分に感じられていない状況もうかがえます。



(N = 267)

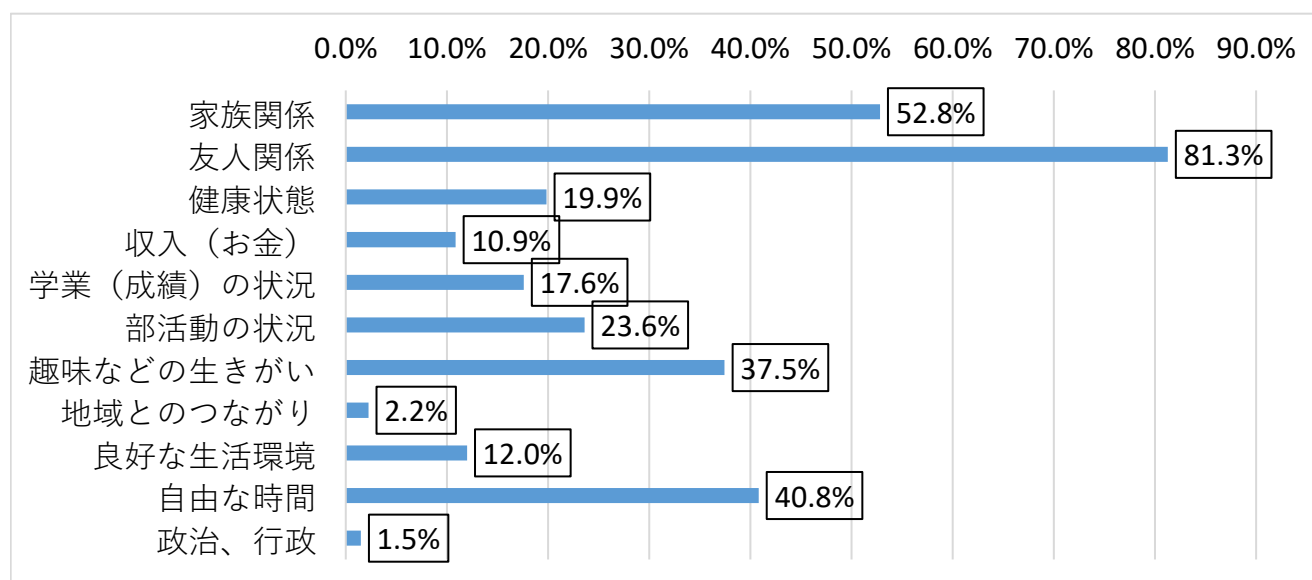
問2. 幸福感の点数をつけるときに大事にしたことは何ですか？
次の中からあなたの考えに近いものを3つ選んでください。（3つ選択）

- | | |
|-------------|------------|
| 1.家族関係 | 2.友人関係 |
| 3.健康状態 | 4.収入（お金） |
| 5.学業（成績）の状況 | 6.部活動の状況 |
| 7.趣味などの生きがい | 8.地域とのつながり |
| 9.良好な生活環境 | 10.自由な時間 |
| 11.政治、行政 | |

【結果】

幸福感を判断する上で重視する項目としては、「友人関係」(81.3%) が突出して高く、次いで「家族関係」(52.8%)、「自由な時間」(40.8%) が挙げられました。学業成績(17.6%)や収入(10.9%)と比較して、人間関係やプライベートな時間を重視する傾向が顕著です。

	家族関係	友人関係	健康状態	収入（お金）	学業（成績）の状況	部活動の状況	趣味などの生きがい	地域とのつながり	良好な生活環境	自由な時間	政治、行政
全体	52.8%	81.3%	19.9%	10.9%	17.6%	23.6%	37.5%	2.2%	12.0%	40.8%	1.5%



(N = 267)

2. 志摩市への愛着・定住意向等について

問3. あなたは、志摩市に愛着や誇りを感じますか？（1つ選択）

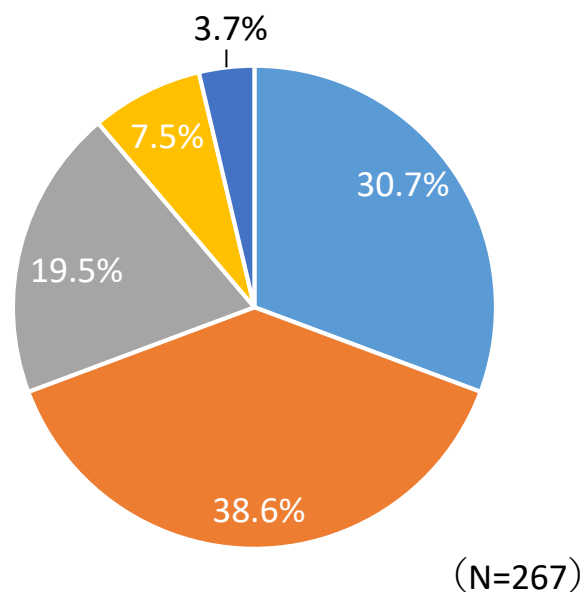
- | | |
|-------------|----------------|
| 1.感じる | 2.どちらかというと感じる |
| 3.どちらともいえない | 4.どちらかというと感じない |
| 5.感じない | |

【結果】

「感じる」(30.7%)、「どちらかというと感じる」(38.6%) を合わせると 69.3% が市に対して肯定的な感情を抱いています。約7割が高い愛着を示している点は、喜ばしい結果です。

	合計	感じる	どちらかという 感じる	どちらともいえない	どちらかという 感じない	感じない
全体	267 100.0%	82 30.7%	103 38.6%	52 19.5%	20 7.5%	10 3.7%

- 感じる
- どちらかというと感じる
- どちらともいえない
- どちらかというと感じない
- 感じない



【詳細】

		合計	感じる	どちらかという 感じる	どちらともいえない	どちらかという 感じない	感じない
全体		267	82	103	52	20	10
		100.0%	30.7%	38.6%	19.5%	7.5%	3.7%
性別	男性	129	46	45	21	13	4
		100.0%	35.7%	34.9%	16.3%	10.1%	3.1%
	女性	130	35	57	27	6	5
		100.0%	26.9%	43.8%	20.8%	4.6%	3.8%
	その他	2	1	1	0	0	0
		100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	回答しない	6	0	0	4	1	1
		100.0%	0.0%	0.0%	66.7%	16.7%	16.7%

問4. あなたは、志摩市の魅力（誇れること）を人に伝える（語る）
ことができますか？（1つ選択）

1.はい

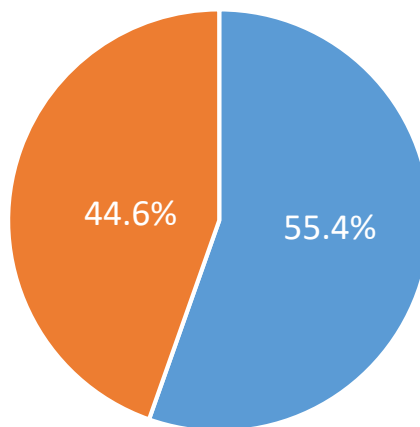
2.いいえ

【結果】

志摩市の魅力を他者に「伝えることができる」と回答した生徒は 55.4% でした。半数以上が市の魅力を認識し、言語化できると考えている一方で、約45%はそれが難しいと感じています。

	合計	はい	いいえ
全体	267 100.0%	148 55.4%	119 44.6%

■ はい
■ いいえ



(N=267)

【詳細】

		合計	はい	いいえ
全体		267	148	119
		100.0%	55.4%	44.6%
性別	男性	129	66	63
		100.0%	51.2%	48.8%
	女性	130	79	51
		100.0%	60.8%	39.2%
	その他	2	2	0
		100.0%	100.0%	0.0%
	回答しない	6	1	5
		100.0%	16.7%	83.3%

副問。（問4で「1.はい」を選んだ方にお聞きします。）
志摩市の一番の魅力（誇れること）を教えてください。（自由記述）

【結果】

志摩市の一番の魅力として、中学生が最も強く認識しているのは「豊かな自然・美しい景観」と「美味しい食べ物（特に海産物）」であることが明確に示されました。これらは市を特徴づける大切な要素と言えるでしょう。

また、「志摩スペイン村」が具体的な施設名として頻繁に挙げられており、地域を象徴する存在感や魅力発信における重要性がうかがえます。

「友達がいる」「近所の人優しい」「住みやすい」といった意見は少ないながらも、実際に住んでいるからこそ感じられる魅力を示しています。

順位	カテゴリー	概要	主な意見/キーワード
1	自然・景観	海、山、空気、星空など、豊かで美しい自然環境や景色。	自然、海、景色、空気、星空、横山展望台、山、環境
2	食・海産物	海産物を中心とした、食べ物の美味しさ。	食べ物、海産物、おいしい、魚、アオサ、的矢かき、てこね寿司
3	観光施設・名所	特定の観光施設（特に志摩スペイン村）や特産品（真珠）。	志摩スペイン村、真珠
4	生活環境・その他	住みやすさや静かさなどの生活環境全般、SDGsへの言及など。	住みやすい、静か、近くに店がある、SDGsが進んでいる
5	地域社会・人	友人関係や地域の人々の性質。	友達がいる、近所の人優しい

問5.あなたは、現在の志摩市が暮らしやすいと思いますか？（1つ選択）

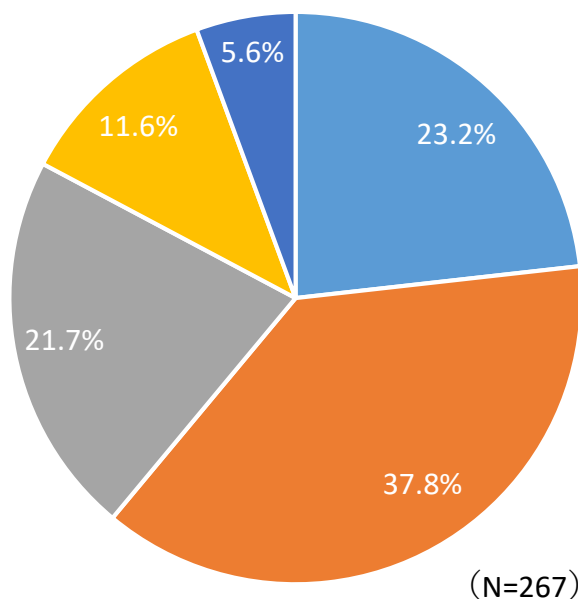
- | | |
|-------------|-----------------|
| 1.暮らしやすい | 2.どちらかという暮らしやすい |
| 3.どちらともいえない | 4.どちらかという暮らしにくい |
| 5.暮らしにくい | |

【結果】

現在の志摩市が「暮らしやすい」(23.2%)、「どちらかという暮らしやすい」(37.8%) の合計は 61.0% となり、過半数が居住環境を肯定的に評価しています。ただし、「暮らしにくい」「どちらかという暮らしにくい」の合計も17.2%存在します。

	合計	暮らしやすい	どちらかという暮らしやすい	どちらともいえない	どちらかという暮らしにくい	暮らしにくい
全体	267	62	101	58	31	15
	100.0%	23.2%	37.8%	21.7%	11.6%	5.6%

- 暮らしやすい
- どちらかという暮らしやすい
- どちらともいえない
- どちらかという暮らしにくい
- 暮らしにくい



【詳細】

		合計	暮らしやすい	どちらかという 暮らしやすいと暮	どちらともいえない	どちらかという 暮らしにくいと暮	暮らしにくい
全体		267	62	101	58	31	15
		100.0%	23.2%	37.8%	21.7%	11.6%	5.6%
性別	男性	129	37	47	25	14	6
		100.0%	28.7%	36.4%	19.4%	10.9%	4.7%
	女性	130	24	52	29	16	9
		100.0%	18.5%	40.0%	22.3%	12.3%	6.9%
	その他	2	0	1	1	0	0
		100.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	回答しない	6	1	1	3	1	0
		100.0%	16.7%	16.7%	50.0%	16.7%	0.0%

問6.あなたは、これからも志摩市に住み続けたいと思いますか？（1つ選択）

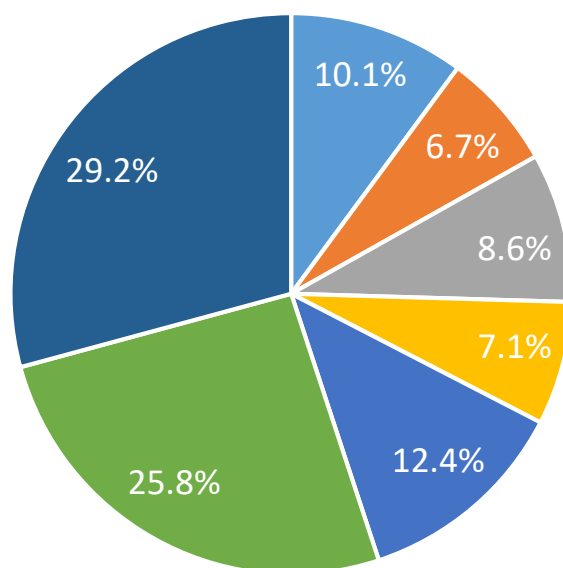
- | | |
|---|--|
| 1.志摩市内の今の場所に住み続けたい | 2.志摩市内の別の場所に住みたい |
| 3.大学等の学生時代は市外・県外に住みたいが、就職のときには志摩市内に戻ってきたい | 4.若いうちは市外・県外に住みたいが、30代～40代の子育て期には志摩市内に戻ってきたい |
| 5.仕事をしているうちは、市外・県外に住みたいが、退職後には志摩市内に戻ってきたい | 6.市外・県外に住み続けたい |
| 7.わからない | |

【結果】

Uターン希望者を含めると約45%が将来的な市内居住を視野に入れています。市外永住希望の流出層も約26%存在し、「わからない」という保留層も約3割いることから、若年層の市外流出の可能性は依然として高い状況です。

	合計	志摩市内の今の場所に住み続けたい	志摩市内の別の場所に住みたい	大学等の学生時代は市外・県外に住みたいが、就職のときには志摩市内に戻ってきたい	若いうちは市外・県外に住みたいが、30代～40代の子育て期には志摩市内に戻ってきたい	仕事をしているうちは市外・県外に住みたいが、退職後には志摩市内に戻ってきたい	市外・県外に住み続けたい	わからない
全体	267	27	18	23	19	33	69	78
	100.0%	10.1%	6.7%	8.6%	7.1%	12.4%	25.8%	29.2%

- 志摩市内の今の場所に住み続けたい
- 志摩市内の別の場所に住みたい
- 大学等の学生時代は市外・県外に住みたいが、就職のときには志摩市内に戻ってきたい
- 若いうちは市外・県外に住みたいが、30代～40代の子育て期には志摩市内に戻ってきたい
- 仕事をしているうちは市外・県外に住みたいが、退職後には志摩市内に戻ってきたい
- 市外・県外に住み続けたい
- わからない



(N=267)

【詳細】

		合計	志摩市内の今の場所に 住み続けたい	志摩市内の別の場所 に住みたい	大学等の学生時代は市外・ 県外に住んでいたが、就職の ときには志摩市内に戻って きたい	若いうちは市外・県外に住 みたいが、30代、40代の子 育て期には志摩市内に戻 ってきたい	仕事をしているうちは市外・ 県外に住みたいが、退職後 には志摩市内に戻ってき たい	市外・県外に住み続けたい	わからない
全体		267	27	18	23	19	33	69	78
		100.0%	10.1%	6.7%	8.6%	7.1%	12.4%	25.8%	29.2%
性別	男性	129	19	12	8	7	10	33	40
		100.0%	14.7%	9.3%	6.2%	5.4%	7.8%	25.6%	31.0%
	女性	130	8	6	15	11	21	35	34
		100.0%	6.2%	4.6%	11.5%	8.5%	16.2%	26.9%	26.2%
	その他	2	0	0	0	0	1	0	1
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%
	回答しない	6	0	0	0	1	1	1	3
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	16.7%	50.0%

問7.あなたは、将来どんな職業に就きたいですか？
興味のある仕事を教えてください。

【結果】

中学2年生という段階であるため、「まだ決まっていない」という回答が最も多くなっています。具体的な職業としては、教育、医療・福祉といった、比較的身近で社会貢献性の高い分野への関心が高い傾向が見られます。美容、クリエイティブ、飲食といった、個人の興味やスキルを活かせる分野も人気があります。技術系やサービス業、公務員なども一定の関心を集めています。全体的に、多様な職業への関心が示されており、生徒たちの興味が様々な方向に向いていることがうかがえます。

順位	カテゴリー	概要	主な意見/キーワード
1	未定・不明	将来の職業について、まだ具体的に決まっていない、または明確な回答を避けている。	「わからない」「まだわかりません」「まだ決めていません」「考えてない」「これから見つけていきたい」、「（具体的な職業ではなく）人生で楽しい時間を過ごすこと」など。
2	教育関連	教師や保育士など、教育に関わる職業への関心が高い。	先生、教師、中学校の先生、保育士、教育者。
3	医療・福祉関連	看護師や介護士など、人のケアや健康に関わる職業への関心が高い。	看護師、介護士、カウンセラー、栄養に関する職。
4	美容・ファッション関連	美容師やアパレルなど、容姿やファッションに関わる職業への関心。	美容師、美容に関する仕事、服飾関連の仕事。
5	クリエイティブ・芸術関連	デザイン、アート、音楽、エンターテインメントなど、創造性を活かす職業への関心。	デザイン系、絵にかかわること、アニメーター、音楽関係、ライブスタッフ、K-popアイドル。
6	飲食・食品関連	料理人やパティシエなど、食に関わる職業への関心。	パティシエ、飲食関連、料理の仕事、お菓子屋。
7	技術・IT・工業関連	エンジニアや製造業、IT分野など、技術系の職業への関心。	エンジニア、IT企業、工業系、鉄道関係。
8	サービス・接客関連	店舗での販売やホテル業務など、人と接するサービス業への関心。	店の店員、ホテルマン。
9	公務員	安定性などを理由に公務員を志望する意見。	公務員。
10	専門職・その他	特定の専門分野や、上記カテゴリーに含まれない多様な職業。	動物の飼育員、漁師、建築、インテリアコーディネーター、英語関連の職業。
11	抽象的・その他	具体的な職業名ではなく、働き方や状態、漠然とした分野を示すもの。	みんなに応援される仕事、安定、有名な人、海関連の仕事。

問8.あなたが将来就きたい職業は、志摩市内にありますか。（1つ選択）

1.ある

2.ない

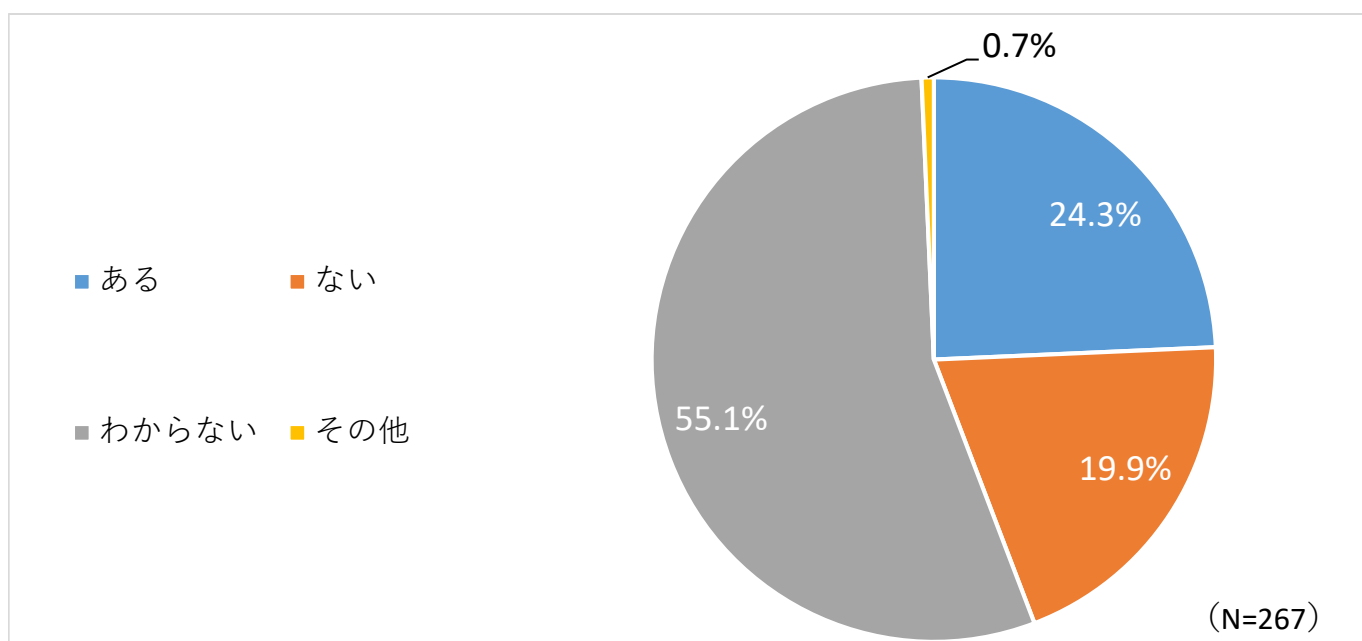
3.わからない

4.その他

【結果】

将来就きたい職業が市内に「ある」と認識している生徒は 24.3% に留まります。対照的に「ない」が19.9%、「わからない」が 55.1% と多数を占めており、市内の職業に関する認知度不足、あるいは市民が求める職種が市内には少ない可能性が示唆されます。

	合計	ある	ない	わからない	その他
全体	267	65	53	147	2
	100.0%	24.3%	19.9%	55.1%	0.7%



問9.あなたは、将来、志摩市がどんなまちになってほしいですか？
最大3つまで選んでください。（3つまで選択）

- | | |
|--|--|
| 1.海の資源を活かした新しい仕事ができ、
世界から注目されるまち | 2.新しいアイデアや技術を持った人が集ま
って、どんどん新しいことが始まるまち |
| 3.自動運転で移動が楽になって、お年寄りや
観光客も快適に過ごせるまち | 4.デジタル技術で、生活がもっと便利に
なるまち |
| 5.自然とともに暮らす生活が普通になって、
みんなの心が豊かになるまち | 6.美しい自然と文化を活かした、世界中の
人々があこがれる観光のまち |
| 7.遠隔医療やAI診断など最新の医療技術で、
市民の健康を守るまち | 8.子どもたちの創造力や個性を育てる、
保育・教育の環境が充実しているまち |
| 9.外国の言語や文化を学ぶことができ、
世界で活躍できる人になれるまち | 10.その他 |

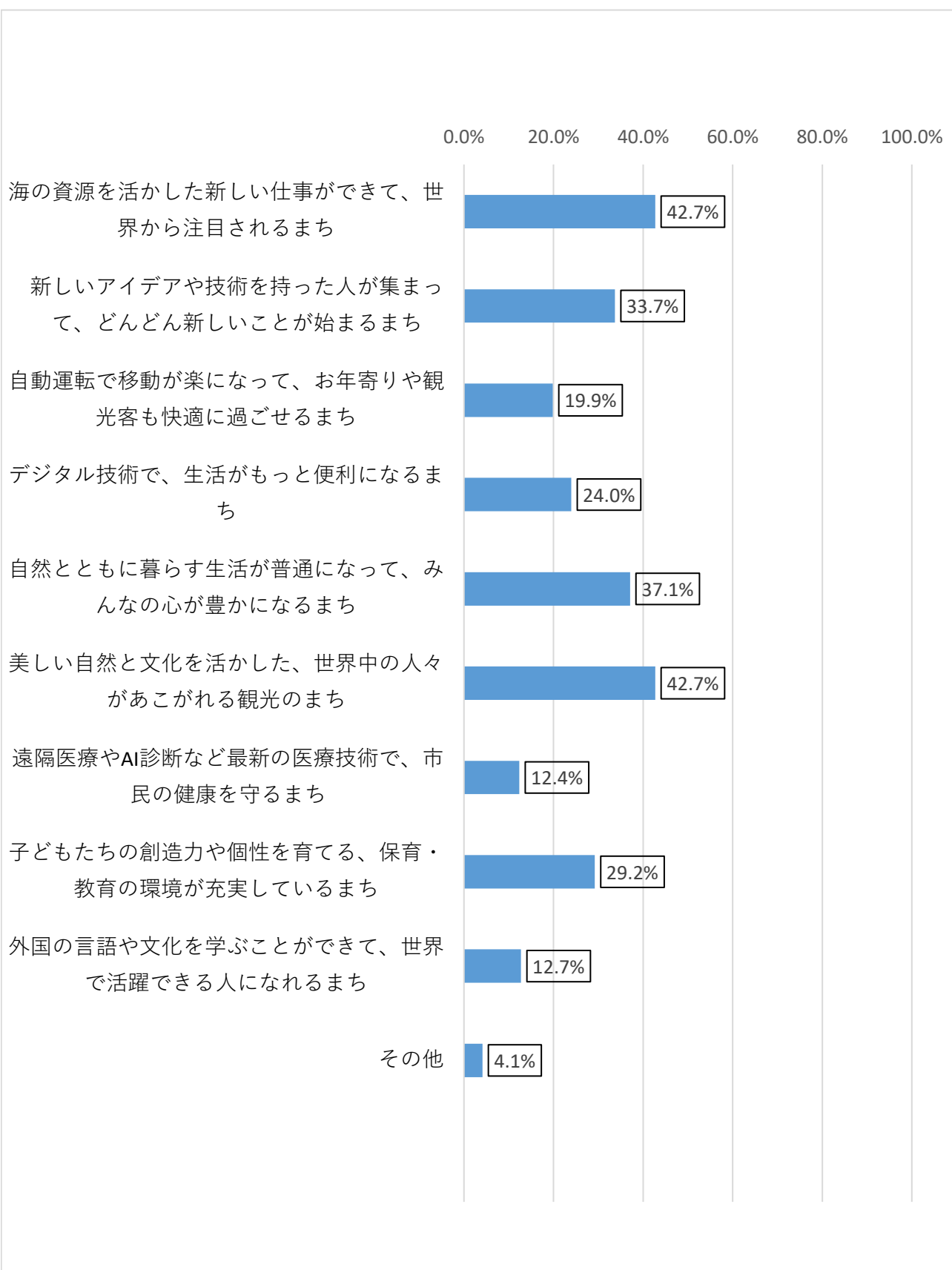
【結果】

地域の資源（海・自然・文化）を活かした産業振興や魅力的な観光、そして自然と共生し心が豊かになるライフスタイルへの期待が高いことが示されています。志摩市の将来像として、中学生は単に現状維持を望むのではなく、地域固有の豊かな自然や文化を最大限に活かしつつ、そこに新しいアイデアや技術を取り入れた、持続可能で活力ある発展を強く望んでいます。また、保育・教育環境の充実といった次世代育成への関心も一定数見られました。

これは、今後のまちづくりにおいて、これらの地域資源を戦略的に活用すること、そして若者が未来に託す具体的な希望（産業、観光、ライフスタイル、教育など）をバランス良く実現していくことの重要性を示唆しています。

	合計	海の資源を活かした新しい仕事ができ、世界から注目されるまち	新しいアイデアや技術を持った人が集まって、どんどん新しいことが始まるまち	自動運転で移動が楽になって、お年寄りや観光客も快適に過ごせるまち	デジタル技術で、生活がもっと便利になるまち	自然とともに暮らす生活が普通になって、みんなの心が豊かになるまち	美しい自然と文化を活かした、世界中の人々があこがれる観光のまち	遠隔医療やAI診断など最新の医療技術で、市民の健康を守るまち	子どもたちの創造力や個性を育てる保育・教育の環境が充実しているまち	外国の言語や文化を学ぶことができ、世界で活躍できる人になれるまち	その他
全体	267	114	90	53	64	99	114	33	78	34	11
	100.0%	42.7%	33.7%	19.9%	24.0%	37.1%	42.7%	12.4%	29.2%	12.7%	4.1%

問9.あなたは、将来、志摩市がどんなまちになってほしいですか？
最大3つまで選んでください。（3つまで選択）



(N = 267)

問10.あなたが将来住みたいと思う、「理想の志摩市」にするために、もし、あなたが市長だったら、どんなことを行いますか？自由に書いてください。

【結果】

中学生の関心は、まず身近な生活環境の利便性・楽しさ（商業・娯楽施設）に最も強く向けられています。地域活性化やインフラ、自然環境といった、まちづくりの根幹に関わるテーマにも関心が寄せられていますが、優先度としては商業・娯楽施設に次ぐ位置づけのようです。安全・福祉や教育など、より具体的な生活課題への言及も見られます。

順位	カテゴリー	概要	主な意見/キーワード
1	商業・娯楽施設の充実	日常生活での利便性向上や、若者が楽しめる場所を求める声が多数。	ショッピングモール（イオン等）、コンビニ、カフェ（スタバ等）、専門店、娯楽施設（ゲームセンター、映画館、ブリ機、スケートパーク等）の新設・誘致。「店を増やす」という包括的な意見も多い。若者向けの「流行りの店」を望む声。
2	具体的でない／不明／否定的意見	具体的なアイデアがない、または市政への関心が低い、現状への不満を示す意見。	「わからない」「特にない」「なし」、市政への非関与（「市長になりたくない」）、市外への転出希望（「都会に引っ越す」）、意味不明な記述。
3	地域活性化・観光・経済	志摩市の資源を活用し、市全体の活気を取り戻したい、経済を良くしたいという意見。	観光振興（観光地づくり、観光客誘致）、町おこし、イベント開催（特産品展覧会等）、地域資源（海産物等）の活用、企業誘致、新しいアイデアや技術を持つ人の誘致、ゆるキャラ作成によるPR。
4	インフラ整備・交通・公共空間	生活基盤となるインフラの改善や、移動手段の利便性向上、公共スペースの活用を求める声。	道路整備、老朽化施設の改修、交通機関の改善（電車の増便、バス路線、無料タクシー等）、空き地の活用（公園、市民の集まる場所）。
5	自然・環境の保全と活用	志摩市の特徴である自然を守りつつ、それを活かしたまちづくりを進めたいという意見。	自然環境の保全、環境美化（ゴミ拾い、ポイ捨て禁止）、自然を活かした活動（体験授業、観光）。
6	安全・福祉・生活支援	安心して暮らせる環境や、特定の層（子ども、高齢者等）への支援を求める声。	防犯対策（防犯カメラ設置等）、子育て支援の強化、高齢化対策、住居の確保。
7	教育・学校関連	学校生活や教育内容に関する具体的な改善要望。	部活動の維持・活性化（スポーツ体験機会増など）、授業内容の工夫（自然体験等）、給食費など費用の問題。
8	市民参加・情報発信	市民の声を市政に反映させることや、市の魅力発信に関する意見。	市民の意見を聞く、情報発信の強化、市のPR。
9	政策・税金	税金や特定の政策に関する直接的な要望。	減税（消費税、住民税等）、税金の廃止、授業料無料化。

3. まちづくり全般についておたずねします

問11.あなたは、この1年間のうちに、自分の住む地域やその他の地域で、地域の活性化につながる取り組みや、地域をより良くする活動に参加しましたか？（1つ選択）

1.参加した

2.参加しなかった

3.取り組みや活動があることを知らなかった

【結果】

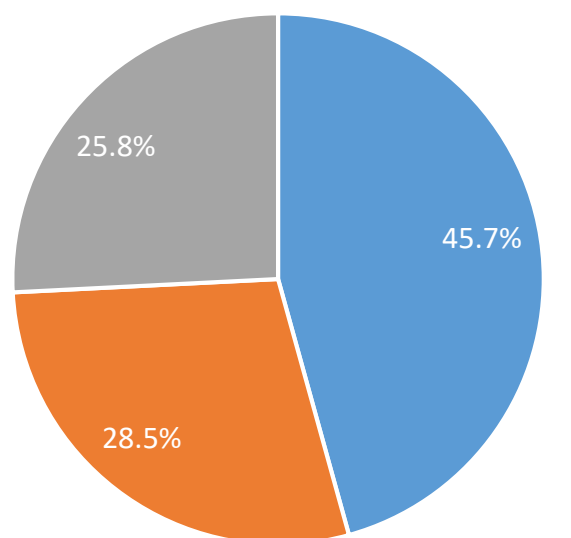
過去1年間に地域活性化等の活動に「参加した」生徒は 45.7% でした。学校単位での参加が多い可能性も考えられますが、半数以上（54.3%）が不参加または活動自体の認知がない状況です。

	合計	参加した	参加しなかった	取り組みや活動があることを知らなかった
全体	267 100.0%	122 45.7%	76 28.5%	69 25.8%

■ 参加した

■ 参加しなかった

■ 取り組みや活動があることを知らなかった



(N=267)

問12. あなたは、困ったときに身近に相談できる人や団体がありますか？
(1つ選択)

1.ある

2.ない

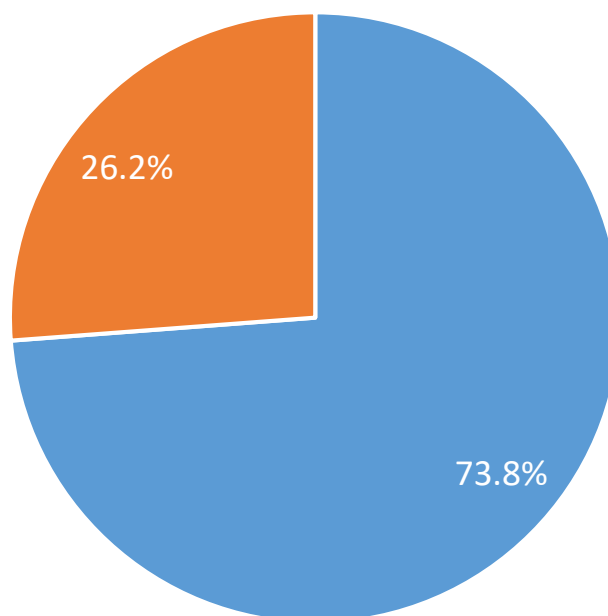
【結果】

困ったときに相談できる人や団体が「ある」と回答したのは 73.8% で、多くの生徒が何らかのソーシャルサポートを得られている状況です。しかし、約4人に1人 (26.2%) が相談相手が「いない」と回答しており、孤立のリスクを抱える層への配慮が必要です。

	合計	ある	ない
全体	267	197	70
	100.0%	73.8%	26.2%

■ ある

■ ない



(N=267)

問13. あなたは、現在、どのくらい生きがい（喜びや楽しみ）を感じていますか？
（1つ選択）

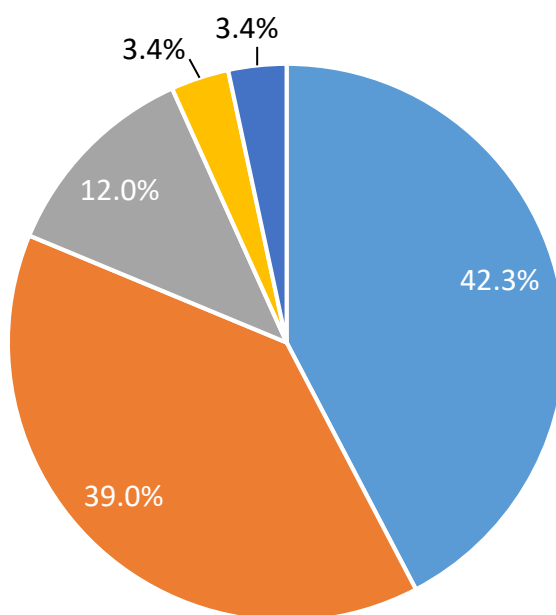
- | | |
|-------------|--------------|
| 1.十分感じている | 2.多少感じている |
| 3.あまり感じていない | 4.まったく感じていない |
| 5.わからない | |

【結果】

「十分感じている」(42.3%)、「多少感じている」(39.0%) を合わせ 81.3% が生きがいを感じていると回答しました。8割以上が生きがいを感じているという結果は非常に良好であり、生徒たちが充実した学校生活を過ごせていることがうかがえます。

	合計	十分感じている	多少感じている	あまり感じていない	まったく感じていない	わからない
全体	267	113	104	32	9	9
	100.0%	42.3%	39.0%	12.0%	3.4%	3.4%

- 十分感じている
- 多少感じている
- あまり感じていない
- まったく感じていない
- わからない



(N=267)

問14. 過去1年間に、自分の住む地域の防災訓練に参加したことがありますか？
(1つ選択)

1.参加した

2.参加しなかった

3.防災訓練がなかった

【結果】

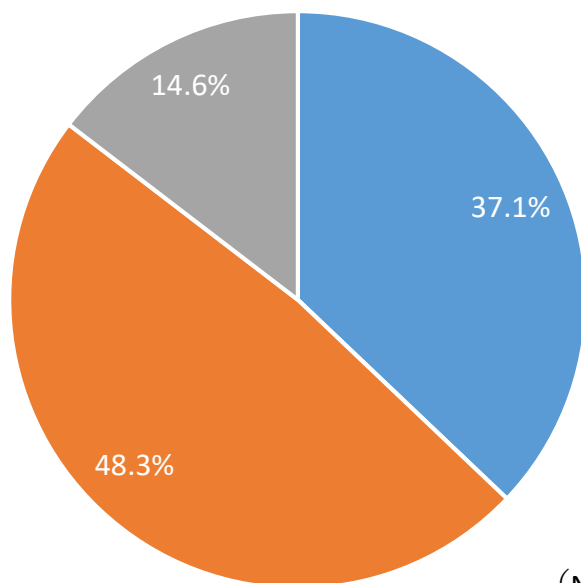
地域の防災訓練への参加率は 37.1%。不参加が48.3%、「訓練がなかった」が14.6%であり、地域防災への参加意識向上が課題と考えられます。

	合計	参加した	参加しなかった	防災訓練がなかった
全体	267	99	129	39
	100.0%	37.1%	48.3%	14.6%

■ 参加した

■ 参加していない

■ 防災訓練がなかった



(N=267)

問15. あなたは、SDGsについて、どのくらいご存じですか？（1つ選択）
※「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称

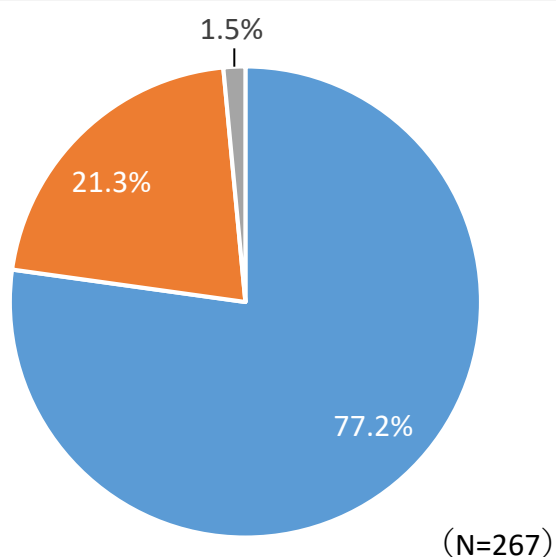
- 1.SDGsという言葉も内容も大体知っている 2.SDGsという言葉聞いたことはあるが、
内容还不知道
- 3.SDGsという言葉も内容もわからない

【結果】

「言葉も内容も大体知っている」が 77.2% と非常に高い水準です。SDGsに関する中学生の認知度は非常に高く、学校教育などを通じて積極的に情報が提供されている成果と考えられます。この高い認知度を、実践行動にどう繋げていくかが重要となります。

	合計	S D G s 内 容 も 大 体 知 っ て い る も	S D G s 内 容 は こ と か は い ら な い が、 聞 い た こ と は あ る も	S D G s 内 容 も わ か ら な い も
全体	267	206	57	4
	100.0%	77.2%	21.3%	1.5%

- SDGsという言葉も内容も大体知っている
- SDGsという言葉聞いたことはあるが、
内容还不知道
- SDGsという言葉も内容もわからない



問16. あなたは普段、SDGsを意識して何らかの活動に取り組んでいますか？
(1つ選択)

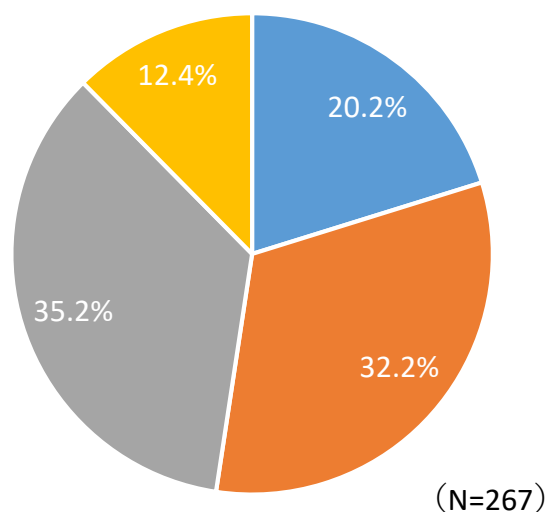
- | | |
|-------------------|---------------|
| 1.個人として取り組んでいる | 2.学校等で取り組んでいる |
| 3.今後、取り組みたいと思っている | 4.取り組む予定はない |

【結果】

「個人として」「学校等で」取り組んでいる生徒が合計 52.4%。さらに「今後取り組みたい」が 35.2% おり、SDGsに対する関心と実践意欲は高いと言えます。

	合計	個人として取り組んでいる	学校等で取り組んでいる	今後、取り組みたいと思っている	取り組む予定はない
全体	267	54	86	94	33
	100.0%	20.2%	32.2%	35.2%	12.4%

- 個人として取り組んでいる
- 学校等で取り組んでいる
- 今後、取り組みたいと思っている
- 取り組む予定はない



4. 市からの広報手段についておたずねします

問17. あなたは普段、志摩市のまちの情報を、どんな方法で知ることが多いですか？
情報を多く得ていると思う順番に、最大3つまで選んでください。

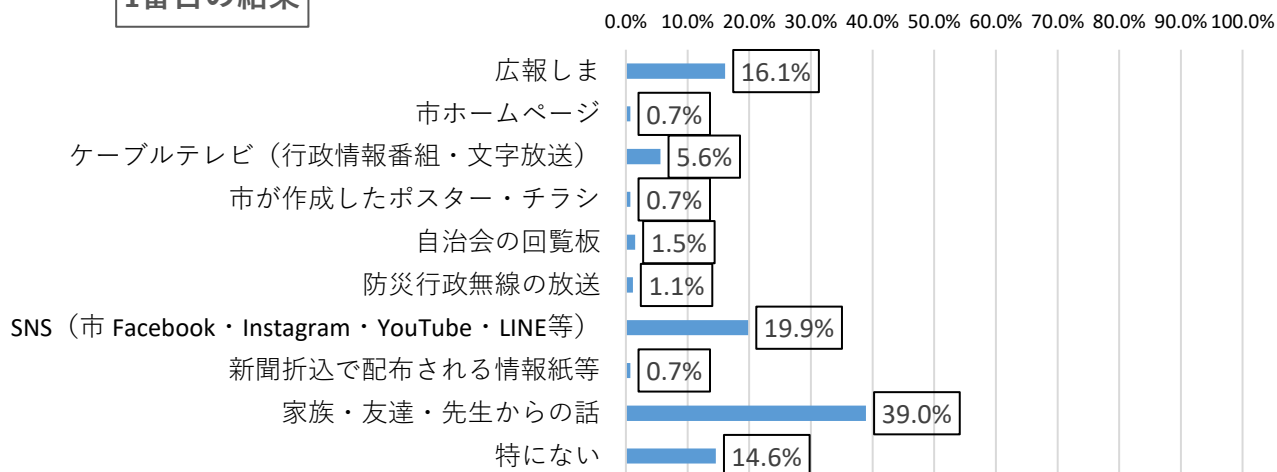
- | | |
|---|------------------|
| 1.広報しま | 2.市ホームページ |
| 3.ケーブルテレビ（行政情報番組・文字放送） | 4.市が作成したポスター・チラシ |
| 5.自治会の回覧板 | 6.防災行政無線の放送 |
| 7.SNS（市 Facebook・Instagram・YouTube・LINE等） | 8.新聞折込で配布される情報紙等 |
| 9.家族・友達・先生からの話 | 10.特になし |

【結果】

中学生の情報入手は「家族・友達・先生」からの口コミが最多です。次いで「SNS」「広報しま」が続きますが、2番目・3番目の情報源としては「特になし」が急増し、情報源が限定的な傾向が見られます。SNSは主要チャネルですが、市HP等はほぼ利用されていません。口コミの重要性を踏まえつつ、SNSや広報しまによる継続的な情報提供が重要と考えられます。

	合計	広報しま	市ホームページ	ケーブルテレビ（行政情報番組・文字放送）	市が作成したポスター・チラシ	自治会の回覧板	防災行政無線の放送	SNS（市 Facebook・Instagram・YouTube・LINE等）	新聞折込で配布される情報紙等	家族・友達・先生からの話	特になし
全体	267	43	2	15	2	4	3	53	2	104	39
	100.0%	16.1%	0.7%	5.6%	0.7%	1.5%	1.1%	19.9%	0.7%	39.0%	14.6%

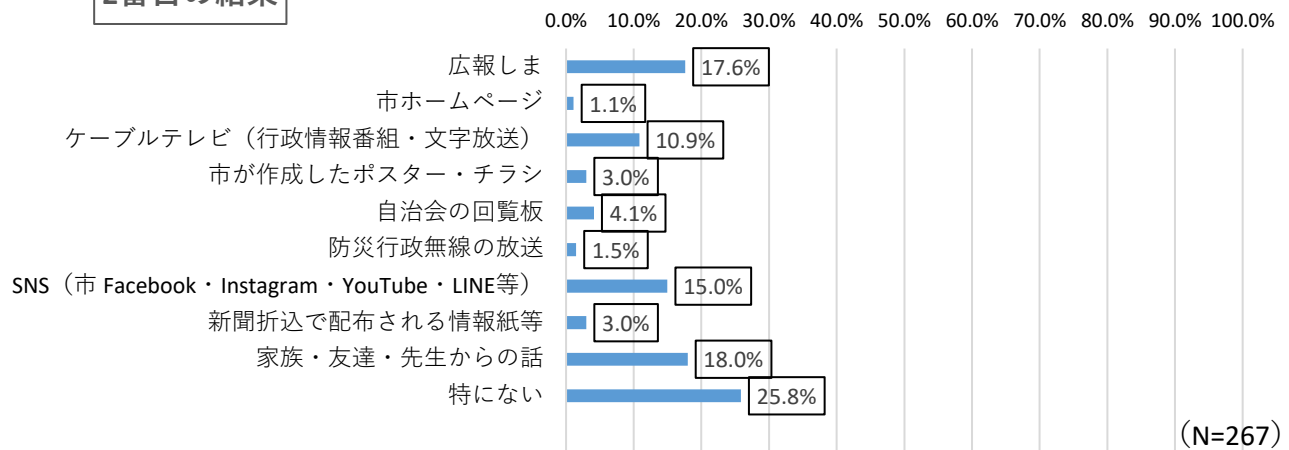
1番目の結果



(N = 267)

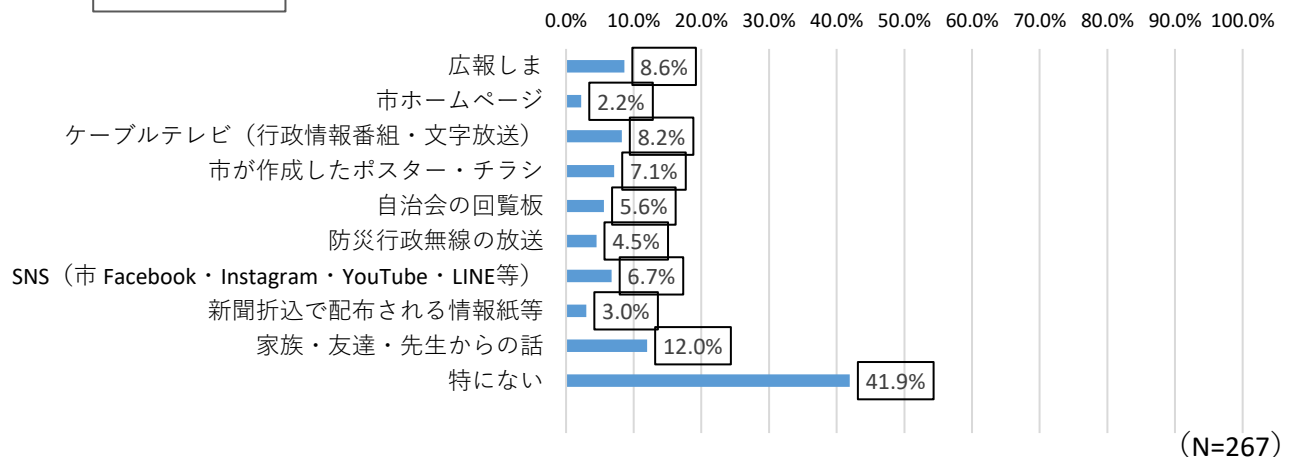
	合計	広報しま	市ホームページ	ケーブルテレビ（行政情報番組・文字放送）	市が作成したポスター・チラシ	自治会の回覧板	防災行政無線の放送	SNS（市 Facebook・Instagram・YouTube・LINE等）	新聞折込で配布される情報紙等	家族・友達・先生からの話	特になし
全体	267 100.0%	47 17.6%	3 1.1%	29 10.9%	8 3.0%	11 4.1%	4 1.5%	40 15.0%	8 3.0%	48 18.0%	69 25.8%

2番目の結果



	合計	広報しま	市ホームページ	ケーブルテレビ（行政情報番組・文字放送）	市が作成したポスター・チラシ	自治会の回覧板	防災行政無線の放送	SNS（市 Facebook・Instagram・YouTube・LINE等）	新聞折込で配布される情報紙等	家族・友達・先生からの話	特になし
全体	267 100.0%	23 8.6%	6 2.2%	22 8.2%	19 7.1%	15 5.6%	12 4.5%	18 6.7%	8 3.0%	32 12.0%	112 41.9%

3番目の結果



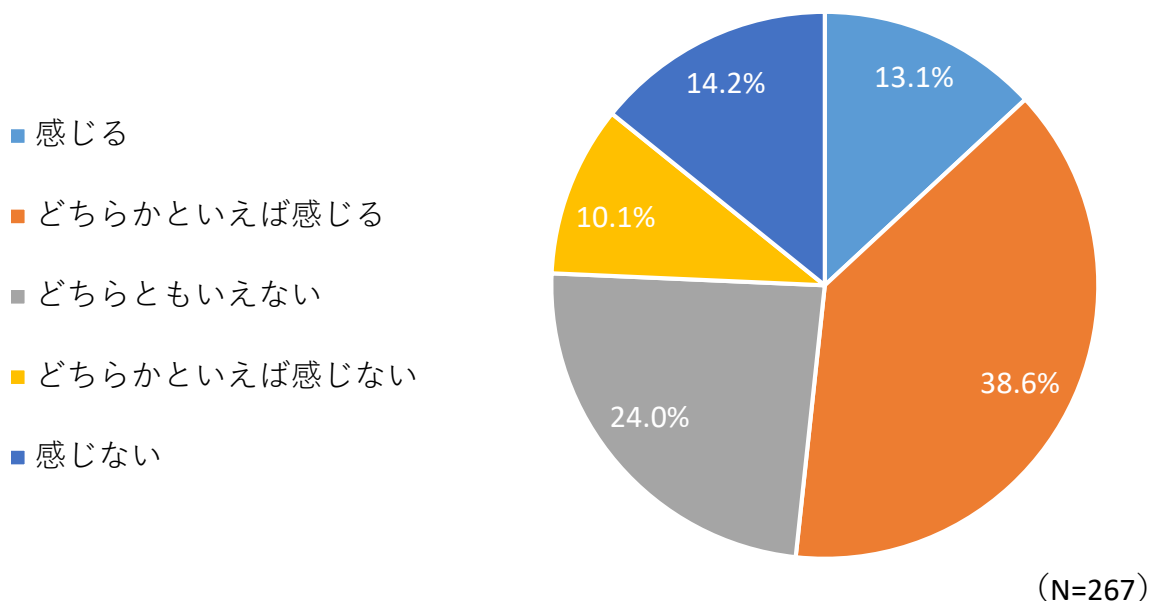
問18. あなたは、市の広報活動により、市からのお知らせなどの情報が伝わっていると感じますか？（1つ選択）

- | | |
|-------------|----------------|
| 1.感じる | 2.どちらかといえば感じる |
| 3.どちらともいえない | 4.どちらかといえば感じない |
| 5.感じない | |

【結果】

市の広報活動により情報が伝わっていると「感じる」「どちらかといえば感じる」と回答する生徒は合計 51.7%。半数以上が肯定的ながら、「感じない」「どちらかといえば感じない」も合計 24.3%存在し、情報伝達の改善余地を示唆しています。

	合計	感じる	どちらかといえば感じる	どちらともいえない	どちらかといえば感じない	感じない
全体	267	35	103	64	27	38
	100.0%	13.1%	38.6%	24.0%	10.1%	14.2%



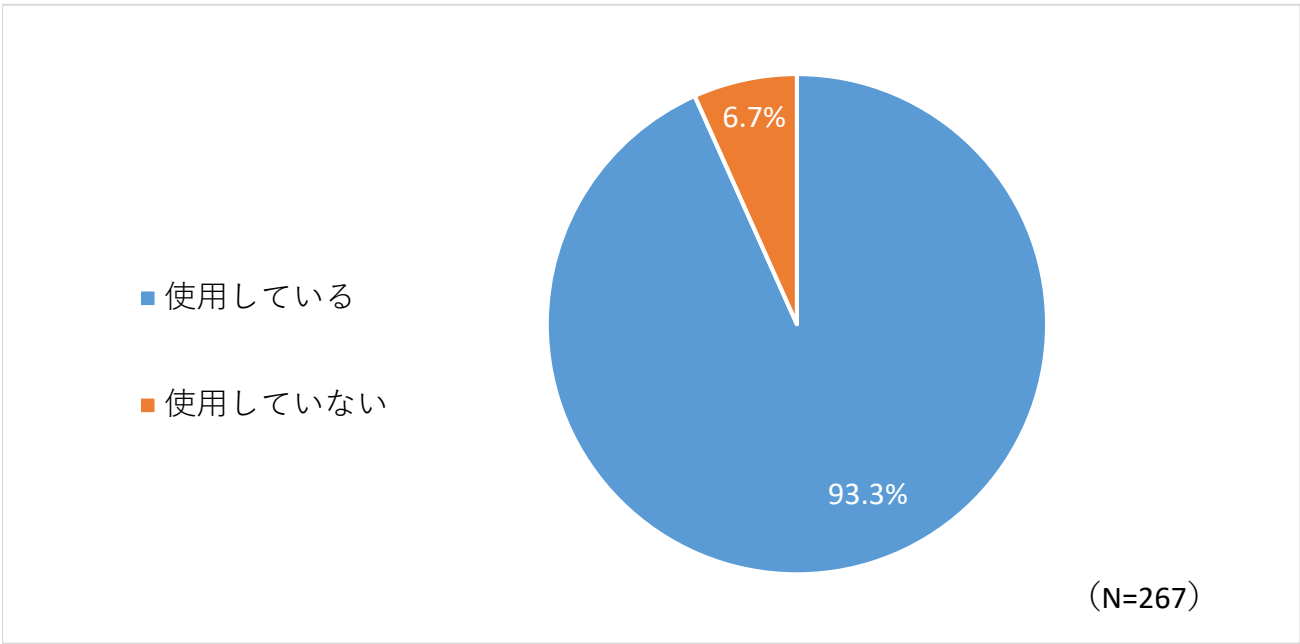
問19. あなたは、スマートフォンを使用していますか？（1つ選択）

1.使用している	2.使用していない
----------	-----------

【結果】

9割以上がスマートフォンを所有・使用しており、デジタルツールを通じた情報伝達やコミュニケーションが非常に有効であることが改めて確認されました。

	合計	使用している	使用していない
全体	267	249	18
	100.0%	93.3%	6.7%



問20. あなたは、次のSNSを日ごろ使用していますか？
(それぞれ1つ選択)

①【X（旧Twitter）】	⇒ 1. はい	2. いいえ
②【Instagram】	⇒ 1. はい	2. いいえ
③【Facebook】	⇒ 1. はい	2. いいえ
④【YouTube】	⇒ 1. はい	2. いいえ
⑤【LINE】	⇒ 1. はい	2. いいえ
⑥【TikTok】	⇒ 1. はい	2. いいえ

【結果】

LINEとYouTubeはほぼ全ての中学生が利用しており、これらのプラットフォームは情報伝達の主要なチャネルとして極めて重要です。InstagramとTikTokも半数以上の生徒が利用しており、視覚的な情報やショート動画を活用した情報発信が効果的と考えられます。一方で、X（旧Twitter）やFacebookの利用率は比較的低いため、これらのSNSのみに偏らず、生徒たちの利用状況に合わせた多様なSNS戦略を展開する必要があります。

	X（旧Twitter）			Instagram		
	合計	はい	いいえ	合計	はい	いいえ
全体	267	106	161	267	168	99
	100.0%	39.7%	60.3%	100.0%	62.9%	37.1%

	Facebook			Youtube		
	合計	はい	いいえ	合計	はい	いいえ
全体	267	22	245	267	262	5
	100.0%	8.2%	91.8%	100.0%	98.1%	1.9%

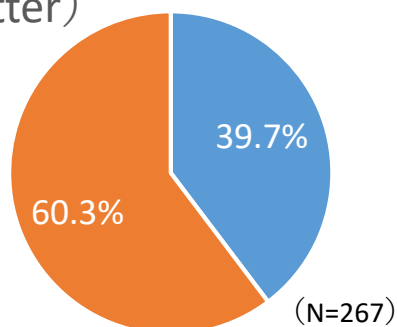
	LINE			TikTok		
	合計	はい	いいえ	合計	はい	いいえ
全体	267	247	20	267	167	100
	100.0%	92.5%	7.5%	100.0%	62.5%	37.5%

問20. あなたは、次のSNSを日ごろ使用していますか？
(それぞれ1つ選択)

①【X（旧Twitter）】	⇒ 1. はい	2. いいえ
②【Instagram】	⇒ 1. はい	2. いいえ
③【Facebook】	⇒ 1. はい	2. いいえ
④【YouTube】	⇒ 1. はい	2. いいえ
⑤【LINE】	⇒ 1. はい	2. いいえ
⑥【TikTok】	⇒ 1. はい	2. いいえ

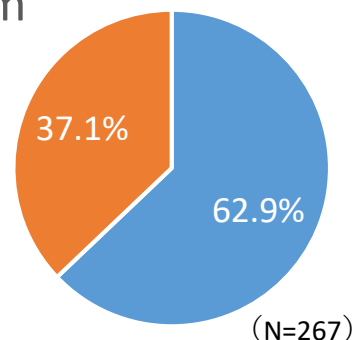
X（旧Twitter）

■ はい
■ いいえ



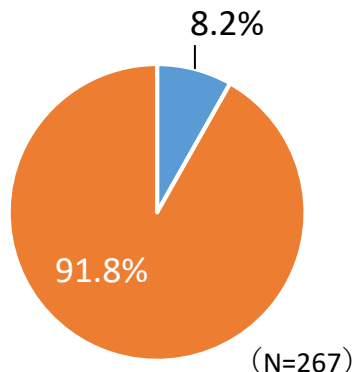
Instagram

■ はい
■ いいえ



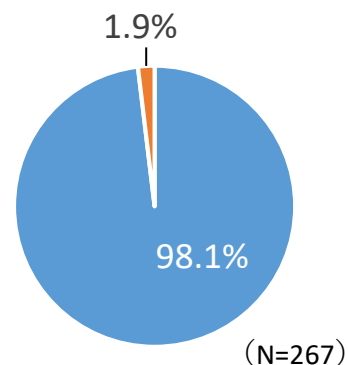
Facebook

■ はい
■ いいえ



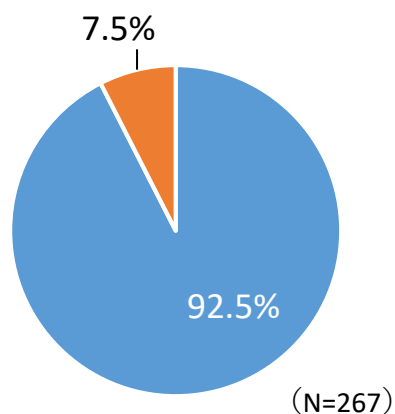
YouTube

■ はい
■ いいえ



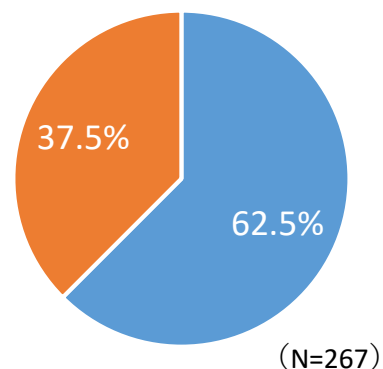
LINE

■ はい
■ いいえ



TikTok

■ はい
■ いいえ



問21. あなたは、希望する情報等を登録することで、自分に合った情報を
受け取ることができる「志摩市LINE公式アカウント」を知っていますか？
(1つ選択)

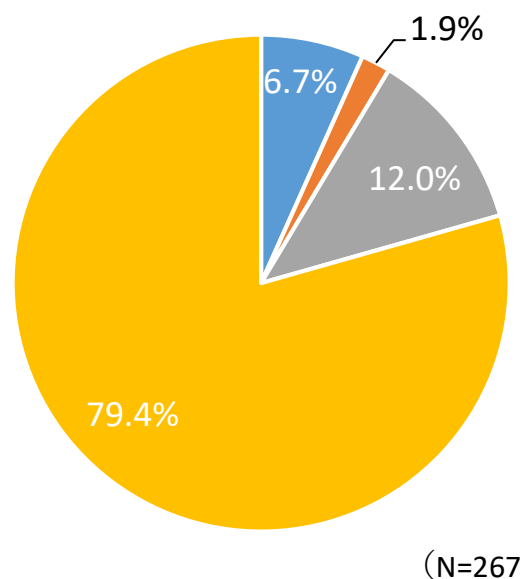
- 1.知っている（友達登録している） 2.知っている（友達登録していたがやめた）
3.知っている（友達登録していない） 4.知らない

【結果】

「知らない」が79.4%と大多数を占めています。「知っている」層の中でも「友達登録している」のはわずか6.7%。生徒が日常的に利用するLINEでの情報発信は、現状では十分に浸透していないようです。

	合計	（友知 達っ 登て 録し る）	い（友知 た友っ が達て や登る め録し た）て	（友知 い友っ 達登て 録し る）て	知らない
全体	267	18	5	32	212
	100.0%	6.7%	1.9%	12.0%	79.4%

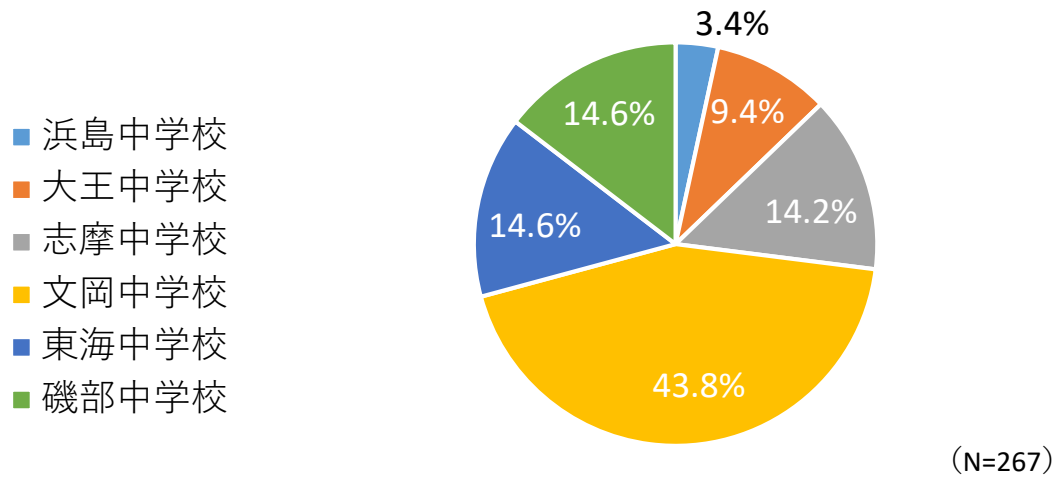
- 知っている（友達登録している）
- 知っている（友達登録していたがやめた）
- 知っている（友達登録していない）
- 知らない



5. あなたご自身のことについて

あなたの通っている中学校を教えてください。（1つ選択）

- | | |
|---------|---------|
| 1.浜島中学校 | 2.大王中学校 |
| 3.志摩中学校 | 4.文岡中学校 |
| 5.東海中学校 | 6.磯部中学校 |



あなたの性別をお答えください。（1つ選択）

- | | |
|-------|---------|
| 1.男性 | 2.女性 |
| 3.その他 | 4.回答しない |

